

ライフル射撃(ビームライフル)競技実施要項

(1) 日程及び会場

期 日	日 程	会 場
10月19日(日)	役員集合 8時00分 監督・選手受付 8時30分～55分 開 始 式 9時00分～15分 競技開始 9時30分	栃木県ライフル射撃場 宇都宮市新里町乙1067 第2射場(10m)

(2) 編成及び参加人員

区 分	監 督	選手(補欠を含む)	チーム編成	参加市町村数	計
市 対 抗	1	5(補欠2)	6名以内	14チーム	150名
町 対 抗	1	5(補欠2)	6名以内	11チーム	

※ 監督は選手を兼ねることができる。※ 補欠選手を必要に応じて登録すること。

- (3) 競技方法 市対抗・町対抗ともにビームライフル(BR)射撃一人合計40発(20発×2回)とし、3選手の合計点で順位を決定する(椅子にかけ、テーブル上に両肘をつき、銃を支える)。
銃を支える腕の角度は、テーブルと肘から手の角度が30度以上あること。
個人順位は、本戦の成績上位者8名によりBRファイナルを行って決定する。
本戦成績(40発合計)市町の各々上位4チーム(計8チーム)により、Mix競技を実施する。
Mixチームはビームライフル(BR)1名とビームピストル(BP)1名の2名で構成し(男女区別なし)、4チームずつ2射群で実施する。競技はBRとBPを交互に10発ずつ撃ち、2名の合計点でMixチーム順位を決定する。同点の場合は全チーム終了後に同点チームの順位決定戦を行う(BR、BP1発の合計点で決定する)。

- (4) 競技規則 (公社)日本ライフル射撃協会競技規則及びローカルルールを併用する。

- (5) 参加資格 ア 市町大会が開催された時点で住民登録している市町から出場する。
申込締切日以降、生活上やむを得ず転居した場合は前住居地から出場することができる。
イ 小・中・高校生は出場できない。ただし、定時制・通信制高校・各種専修学校等に在学するのうち、令和7年4月1日現在18歳以上のものは、一般社会人とみなし出場できる。
また、短大・大学生については、住民登録をし、現に居住している者とする。
〔学連(日本学生○○連盟)の登録者を除く〕
ウ 不正行為が認められた場合は失格とする。

- (6) 選手変更 申込締切後の変更は原則として認めない。ただし、やむを得ない場合は、当日の競技開始30分前までの変更は認める。

- (7) 表 彰 ア 市対抗・町対抗ともに、第1位から第3位まで賞状を授与する。
賞状は、市町名全員の氏名を記載した賞状を1枚授与する。
イ 個人(BR)及びMixチーム1位から8位までに賞状を授与する。
※競技得点は、団体競技結果から得点を加算する。個人戦・MIX戦順位は得点に含まれない。

- (8) そ の 他 BR及びBP銃は、栃木県ライフルスポーツ射撃協会で準備する。ただし、各市町所有の銃及び個人所有の銃の使用は認める。昼休みにBPの体験射撃を行います(Mixチーム優先)。駐車場は第3射場(100m射場)の東側を利用して下さい。第1射場、第3射場には無断で立ち入らないこと。見学は可能であるので希望者は是非とも射場管理者に申し出でて下さい。